



## 休校中の出来事

「わくわく通信132号」でお知らせした通り、24日（金）は休校中でした。朝からいつも通りに出勤すると、正門から通学路の並木道は、落ち葉で覆われていました。私は、土日がやってくると、さらに落ち葉で通学路が滑りやすくなり、月曜日に登校して来る子供たちが転んでしまうのではないかと、心配しながら校長室に入りました。すると、7時過ぎに、外から箒で掃く音が聞こえてきました。外を見ると職員たちが箒を手に取り、落ち葉掃きをしていました。出勤した者から次々と箒を手にし、月曜日の子供たちのために、また地域に迷惑が掛からないようにと、ゴミ袋にして10袋強の落ち葉を集めることができました。このように帯西は伝統的に職員間の協同性が高く、誰かが課題を見つけると皆で解決しようとする姿があります。そういう「誰かのために」という姿勢が子供たちに受け継がれているのだと思い、誇らしい気持ちになりました。

その後、子供たち不在の中、いつも通りに学校は始まり、教材研究をしたり学年会で今後の計画を立てたり、これまで溜まっていた自分の仕事を片したりしながら、子供たちが登校してくる月曜日に備え、慌ただしく過ごしている職員のそれぞれの姿がありました。不測の事態でも揺るがず、見通しをもって粛々と働く職員に感謝した一日となりました。

【追記】今朝27日（月）には、子供たちと職員が子弟同行によって、たくさんの落ち葉を集めている姿がありました。



## 帯山西校区防災訓練がありました

26日（日）に、自治協議会による避難所開設訓練・熊本市による防災講座・消防署出水出張所による消火・救急講座がありました。地域の方も100人程参加され、様々な想定避難者を想定し、避難所開設から受け入れまで訓練を行いました。これまでの会議で、想定をしていますので、地域の方の運営でスムーズに訓練が行われました。実際に熊本地震では、小学校の運動場に避難した自家用車を地域の方が、誘導されスムーズに多くの車が駐車できています。地域の自治力の高さにいつも感心しています。

今回の訓練経験の共有したことが見通しにつながり、実際の災害時にみんなが落ち着いて行動でき避難所の安定した運営につながると考えています。学校は休校中でしたが、感染対策を行い参加して下さった保護者の皆様方、ありがとうございました。

